

# エコアクション21

2025(令和7年)年度 環境経営レポート



- 環境経営方針
- 実施体制図と役割権限表
- 事業・組織の概要
- 生産工程フロー図
- 中期環境目標(2026年度～2028年度)
- 2025年度取組計画
- 2025年度環境活動の実施状況とその評価
- 取組の評価
- 2026年度の取組
- 環境関連法規の遵守状況及び違反・訴訟等の有無
- 代表者による全体の評価
- 社会貢献活動等

株式会社 野尻金属

作成日：2026年4月23日

発行日：2026年5月7日

改定発行日：2026年5月20日

## □環境経営方針

### 基本理念

野尻金属は、資源の循環を通して、より良い未来をつくるため、経済と環境の調和を目指す、持続可能な社会の実現に貢献する。

当社は創業以来、非鉄金属のリサイクルメーカーとして、溶解処理・粉碎処理の技術を活かし、資源の有効利用や資源循環に貢献しています。

当社のリサイクル製品やサービスそのものが、社会から要請されている循環型社会の構築に寄与しているという認識を新たにし、今後も更なるリサイクル事業の推進を目指すと同時に、環境負荷の低減に取り組む活動や、社会や自然との共生を通して、持続可能な社会の実現に貢献します。

### 行動指針

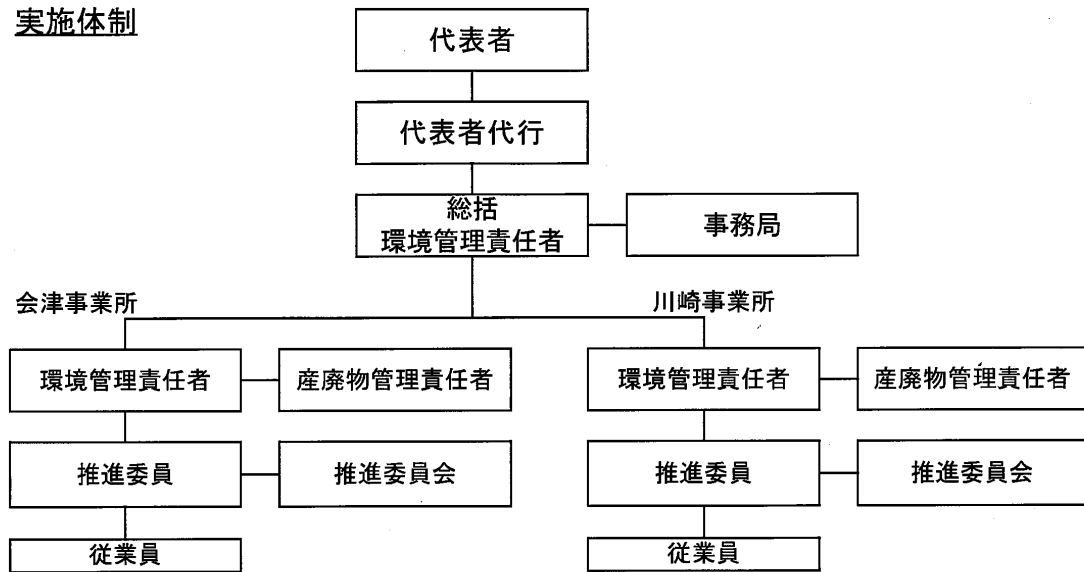
- 1 環境負荷の少ない非鉄製品の製造・販売の推進により、お客さまのリサイクルやグリーン調達に貢献する。
- 2 事業活動における無駄を削減し、生産性を高めることで、資源・エネルギーを効率的に活用し、環境負荷の低減に取り組む。
- 3 当社に適用される環境関連法規等を遵守する。
- 4 環境目標及び計画を策定し、達成のための取り組みを実施する。また、この活動内容を定期的に評価して、継続的な改善を図る。

2007年3月1日制定  
2021年3月1日改定

株式会社 野尻金属  
代表取締役社長 野尻 勝志

## 実施体制図・役割権限表

### 実施体制



当社のEA21活動を推進するために下記の組織を定めました。(2022年3月21日改定)

### 役割権限表

役割	責任及び権限
代表者	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境経営に関する統括責任</li> <li>環境経営システムの実施に必要な資源を準備</li> <li>実施体制を構築し、環境管理責任者等、必要な責任者を任命</li> <li>環境経営方針の策定・見直し、周知</li> <li>代表者による全体の評価と見直し、指示</li> <li>経営に於ける課題とチャンスの整理</li> </ul>
代表者代行	<ul style="list-style-type: none"> <li>代表者の補佐及び川崎事業所の代表者</li> </ul>
総括環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境経営システムの構築、実施、管理</li> <li>環境活動の取組結果を代表者及び代表者代行へ報告</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>総括環境管理責任者及び環境管理責任者の補佐</li> <li>環境関連の外部コミュニケーションの窓口</li> <li>環境経営レポートの作成、公開</li> </ul>
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> <li>各事業所の環境経営システムの構築、実施、管理</li> </ul>
産業廃棄物管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> <li>産業廃棄物の排出抑制、再資源化及び減量化の企画検討</li> <li>産業廃棄物の処理基準、保管基準の遵守、管理</li> <li>処分方法の検討、処理委託先の選定、委託契約書の締結等</li> <li>マニフェストの交付、回収、保管、管理、行政への報告</li> </ul>
推進委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境方針、自部門の環境目標、環境活動計画を部門全員に周知</li> <li>自部門の環境目標及び取組計画の達成、実績の把握</li> <li>自部門の教育・訓練の実施</li> </ul>
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> <li>自部門の教育・訓練の受講</li> <li>自部門に関連する法規制等を遵守</li> <li>自部門に必要な手順書の作成</li> <li>自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施</li> <li>自部門の緊急事態への準備及び対応の訓練の実施</li> </ul>
推進委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境経営計画の審議</li> <li>環境活動実績の確認・評価</li> <li>問題点の審議と解決案を立案</li> <li>環境への負荷及び取組の自己チェックの実施</li> </ul>

## □事業・組織の概要

### (1)会社名・代表者名

株式会社野尻金属 代表取締役社長 野尻 勝志

### (2)所在地

本社(会津事業所) 福島県大沼郡会津美里町字宮里 21 番地(2020.05.01 変更)  
川崎事業所 神奈川県川崎市川崎区浅野町 6 番 4 号

(3)創業 1972年9月7日

(4)資本金 4,400万円

(5)事業内容 非鉄金属の精錬、加工、販売及びリサイクル

(6)総括環境管理責任者 高橋 裕一

### (7)担当者連絡先(環境管理責任者)

会津事業所 高橋 裕一 TEL 0242-85-6133  
川崎事業所 徳田 秀之 TEL 044-333-1105

### (8)事業の規模(2025 年度)

年商 61 億円  
主要製品生産量 9,292 t

	従業員	敷地面積	床面積
会津事業所	42 名	22,118.92 m <sup>2</sup>	7,827.69 m <sup>2</sup>
川崎事業所	11 名	729.06 m <sup>2</sup>	536.96 m <sup>2</sup>
合計	53 名	22,847.98 m <sup>2</sup>	8,364.65 m <sup>2</sup>

本社(会津事業所)



川崎事業所

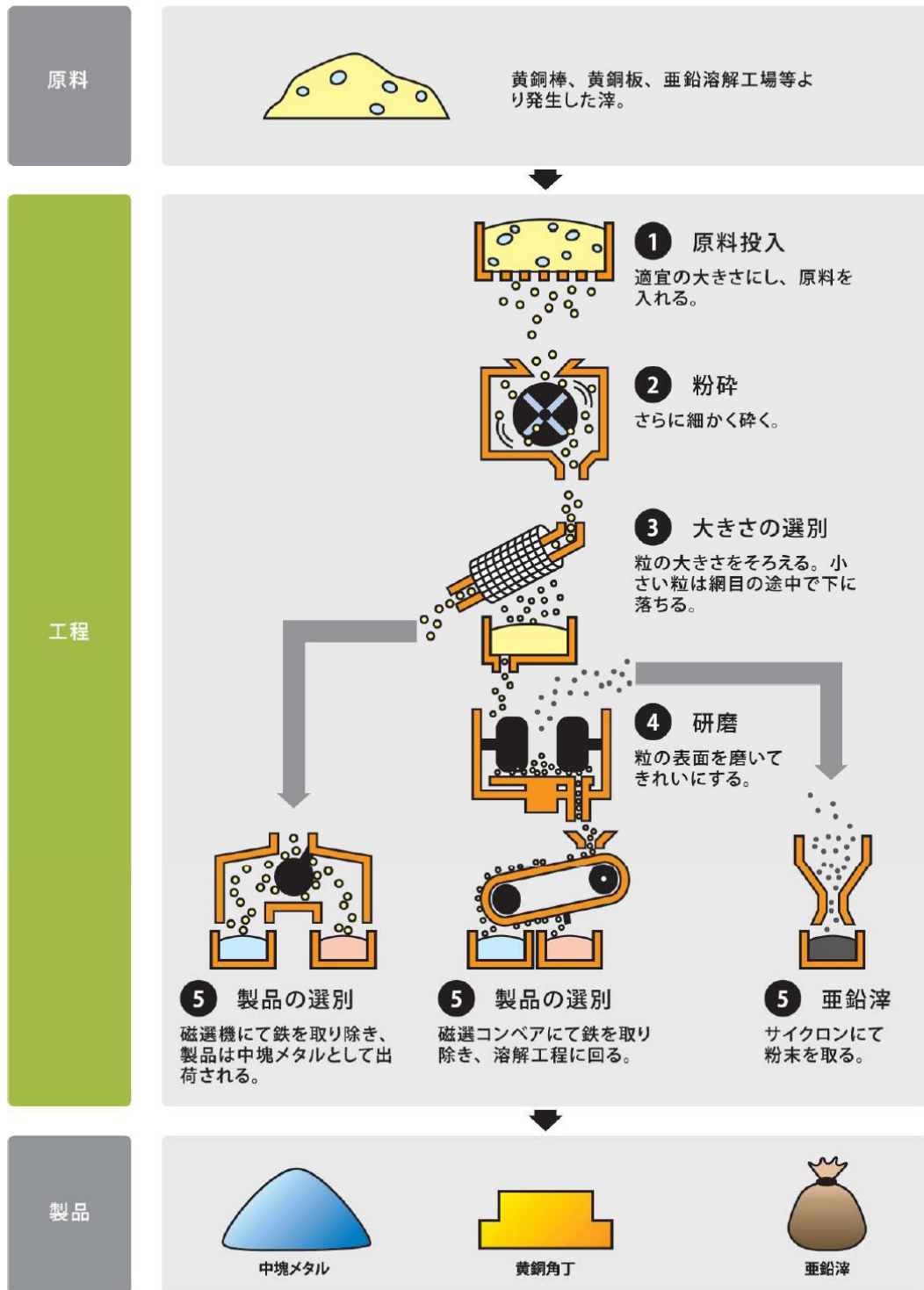


\*レポートの対象期間は 2025(令和 7 年)3 月 1 日~2026(令和 8 年)2 月 28 日になります。

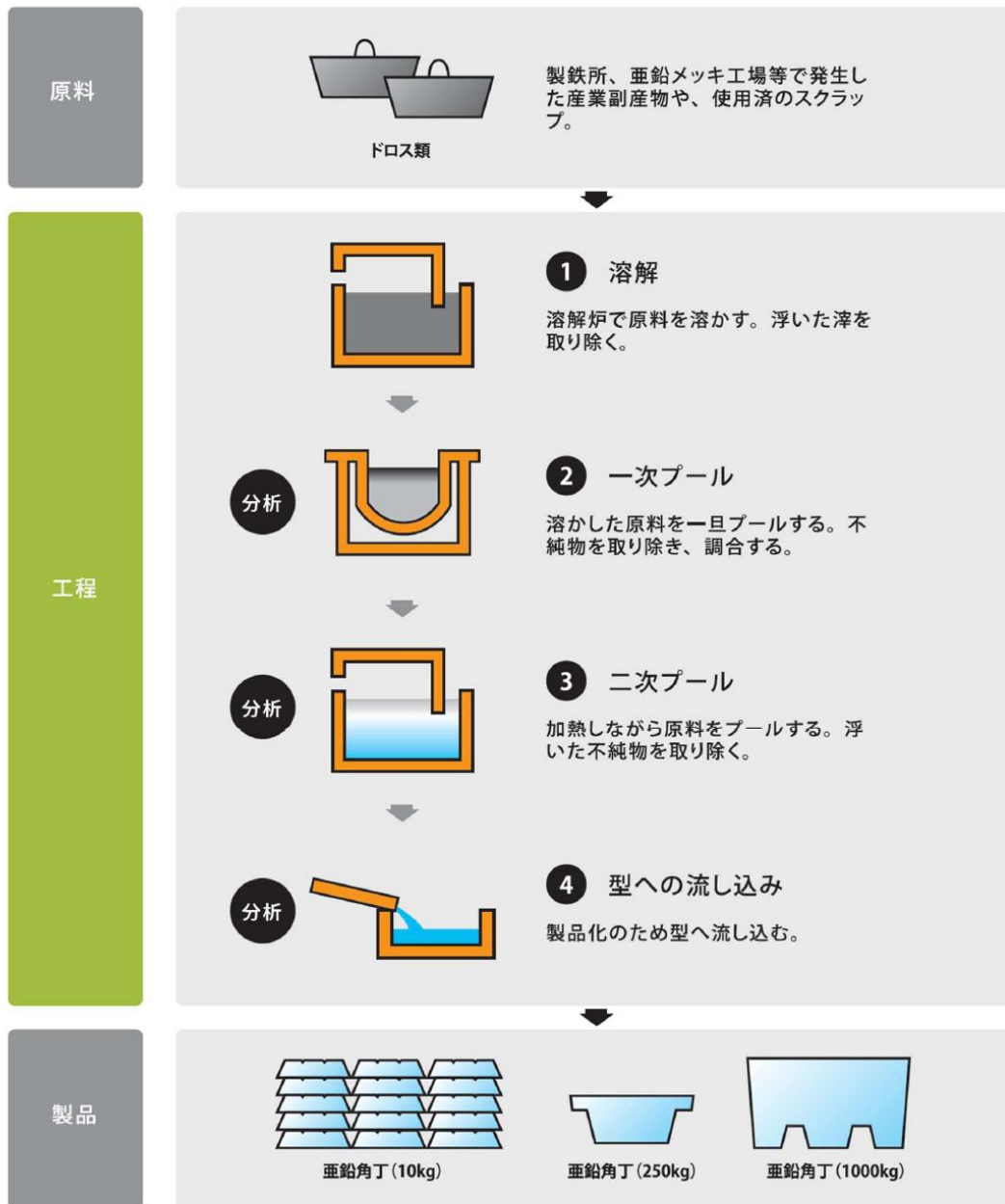
\*全組織・全事業活動が環境マネジメントシステムの認証登録範囲である。

□生産工程フロー図

粉碎工程：



溶解工程：



## □中期環境目標(2026~2028年度)

作成日 2026年3月31日

環境目標項目	単位	2025年度(基準年度)			2026年度		2027年度		2028年度	
		事業所	目標値	実績値	目標値	基準値比	目標値	基準値比	目標値	基準値比
低環境負荷製品	t	全体	11,315	11,926	12,045	101%	12,165	102%	12,284	103%
		会津	9,047	9,720	9,817		9,914		10,012	
		川崎	2,268	2,206	2,228		2,250		2,272	
二酸化炭素	t	全体	906	913	903	99%	894	98%	885	97%
		会津	610	610	604		598		592	
		川崎	296	302	299		296		293	
上水	m3	全体	1,174	1,100	1,100	100%	1,100	100%	1,100	100%
		会津	761	806	806		806		806	
		川崎	413	294	294		294		294	
一般廃棄物	kg	全体	2,092	2,088	2,088	100%	2,088	100%	2,088	100%
		会津	1,096	1,092	1,092		1,092		1,092	
		川崎	996	996	996		996		996	
産業廃棄物(中間処理)	kg	全体	95,683	89,783	89,783	100%	89,783	100%	89,783	100%
		会津	71,210	78,909	78,909		78,909		78,909	
		川崎	24,473	10,874	10,874		10,874		10,874	
産業廃棄物(最終処分)	kg	全体	7,910	29,140	29,140	100%	29,140	100%	29,140	100%
		会津	7,910	29,140	29,140		29,140		29,140	
		川崎	0	0	0		0		0	

### 備考

- 目標値は、前年度実績値を基準として設定し毎年見直しを行う。
- 事業所ごとの環境負荷の管理値は、総量を使用する。
- 設備ごとの環境負荷の管理値は、原料原単位を使用する。
- 電力排出係数は、会津事業所は東北電力 CO2 フリー電力 0kg-CO2/kwh  
川崎事業所は東京電力エナジーパートナー 0.421kg-CO2/kwh (2024年度調整後排出係数)を使用する。
- その他の排出係数については、「環境への負荷の自己チェック表 ver.1.0」に準ずる。
- 製品に含まれる化学物質はニッケルと鉛であり、その使用量は「環境への負荷の自己チェック表 ver.1.0」に記載する。
- 会津事業所 第三工場バルクガス・全工場 50 kgボンベ・厚生施設ガスは、カーボンニュートラルLPガス使用のため排出係数は 0kg-CO2/kg とする。
- 化学物質については使用をしてま~~せん~~ので、環境経営目標は策定していません。

## □2025年度 取組計画

2025年度において、以下の取り組みを進めて参りました。

管理項目	取組活動計画			
	会津事業所	実施	川崎事業所	実施
低環境負荷製品	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境負荷物質の少ないリサイクル原料の仕入・販売量増</li> <li>既存顧客のフォローと新規案件の獲得</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○</li> <li>○</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境負荷物質の少ないリサイクル原料の仕入・販売量増</li> <li>既存顧客のフォローと新規案件の獲得</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○</li> <li>○</li> </ul>
二酸化炭素排出量の削減	<p>① 購入電力量の削減</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>節電意識の向上と各設備の標準作業の実施</li> <li>エアコン温度管理の徹底</li> <li>圧縮空気の漏れ根絶</li> <li>各集塵機インバーターの活用</li> <li>グリーン電力契約実施</li> <li>太陽光発電の自家消費</li> </ul> <p>② LPG使用量の削減</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>生産性向上（最適化）と各設備予熱の最適化</li> <li>各炉の温度管理と制御の徹底</li> <li>設備蓄熱の活用と設備放熱の撲滅</li> <li>点検による漏れ根絶</li> <li>給湯器の温度見直し&amp;使用停止期間設定</li> <li>カーボンニュートラルLPガス契約</li> </ul> <p>③ 軽油・灯油・ガソリン使用量の削減</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>制限速度の遵守とエコドライブ運転</li> <li>過積載の防止と運搬方法の最適化</li> <li>アイドリングストップの励行</li> <li>融雪水の効率的利用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○</li> <li>○</li> <li>○</li> <li>○</li> <li>○</li> <li>○</li> <li>○</li> <li>○</li> <li>○</li> <li>○</li> <li>○</li> <li>○</li> <li>○</li> <li>○</li> <li>○</li> <li>○</li> <li>○</li> </ul>	<p>①購入電力量の削減</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>節電</li> <li>圧縮空気の漏れ根絶</li> <li>集塵機、コンプレッサー、コンベヤの適切なオン・オフ</li> </ul> <p>②都市ガス使用量の削減</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>温度管理</li> <li>生産性の向上の継続</li> <li>不良削減</li> <li>坩堝炉のタイマー管理</li> </ul> <p>③軽油・ガソリン使用量の削減</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>エコ運転の実施</li> <li>走行距離・走行時間の削減</li> <li>過積載の禁止(トラック)</li> <li>適正な積載量の運搬(トラック)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○</li> <li>○</li> <li>○</li> <li>○</li> <li>○</li> <li>○</li> <li>○</li> <li>○</li> <li>○</li> <li>○</li> <li>○</li> <li>○</li> <li>○</li> <li>○</li> <li>○</li> <li>○</li> <li>○</li> </ul>
上水の管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>節水の呼びかけ（社外関係者に協力要請）</li> <li>節水シャワーヘッド導入と給水圧減の取り組み</li> <li>洗濯物のまとめ洗い徹底</li> <li>漏水の定期点検の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○</li> <li>○</li> <li>○</li> <li>○</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>漏水箇所の改善(バルブ交換)</li> <li>節水の呼びかけの継続</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○</li> <li>○</li> </ul>
廃棄物 一般	<ul style="list-style-type: none"> <li>資源回収の徹底</li> <li>減量化と分別の取組促進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○</li> <li>○</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>一般ゴミと売却品の分別</li> <li>裏紙の使用によるゴミ削減</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○</li> <li>○</li> </ul>
廃棄物 産業	<ul style="list-style-type: none"> <li>耐火物施工方法の再考</li> <li>パレットの返却・再利用促進</li> <li>保管場所適正管理</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○</li> <li>○</li> <li>○</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>廃棄物の分別徹底</li> <li>可能な限り圧縮し減容</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○</li> <li>○</li> </ul>

## □2025年度 環境経営目標の達成状況とその評価

環境目標項目	単位	2025年度(目標)		2025年度実績			2024年度実績	2023年度実績
		事業所	目標値	実績値	年度比	評価	実績値	実績値
低環境負荷製品	t	全体	11,315	11,926	105	○	11,203	12,602
		会津	9,047	9,720	107	○	8,957	10,373
		川崎	2,268	2,206	97	△	2,246	2,229
二酸化炭素	t	全体	906	912	101	△	915	1,140
		会津	610	610	100	△	616	799
		川崎	296	302	102	△	299	340
上水	m3	全体	1,174	1,100	94	○	1,174	1,191
		会津	761	806	106	△	761	890
		川崎	413	294	71	◎	413	301
一般廃棄物	kg	全体	2,092	2,088	100	○	2,092	2,177
		会津	1,096	1,092	100	○	1,096	1,181
		川崎	996	996	100	△	996	996
産業廃棄物 (中間処理)	kg	全体	95,683	89,783	94	○	95,683	94,576
		会津	71,210	78,909	111	△	71,210	77,990
		川崎	24,473	10,874	44	◎	24,473	16,586
産業廃棄物 (最終処分)	kg	全体	7,910	29,140	368	×	7,910	12,170
		会津	7,910	29,140	368	×	7,910	12,170
		川崎	0	0	-	◎	0	0

低環境負荷製品	120%以上	120%未満100%以上	100%未満80%以上	80%未満
数値評価	◎	○	△	×
環境負荷項目	80%未満	80%以上100%未満	100%以上120%未満	120%以上

## □取組の評価

管理項目	会津事業所	川崎事業所
負荷製品 低環境	依然として業界全体の冷え込みは継続しているが、その中でも部分的な回復傾向や、スポット的な案件もあって、生産量も増加して達成となった。引き続き、顧客からの情報収集を行って新規案件やスポット案件を獲得できるように取り組んでください。	業界全体の冷え込みもあり、上半期は芳しくない状況で下半期は回復傾向であったが挽回しきれず未達成となった。引き続き顧客からの情報収集を行って、新規案件やスポット案件を獲得できるように取り組んでください。
二酸化炭素	2024年から第三工場のLPG、2025年から各工場の50kgボンベや厚生施設をCNPガスに切り替え、実質CO2排出量の削減に貢献した。しかし、生産量が前年度比108.5%と増加しLPG使用量増加に伴って未達成となった。継続して、効率の良い生産と構内物流を推進してください。	上半期は販売量減の影響もありCO2排出量も減少傾向であったが、下半期は販売量が回復傾向で生産量増加したこと、原料の集まりが悪く歩留の悪い原料を多く使用したことが要因で未達成となった。原料の確保、配合の見直し、溶解管理における原単位向上など取り組んでください。
上水	生産量増加に伴う上水使用量増加や厚生施設での上水使用量増加により未達成となった。生産における使用量削減の検討や、注意喚起のメールの継続による節水意識の向上を図ってください。	上水を多く使用する製品の生産量減少に伴い、達成となった。手放して喜べる状況ではないため、引き続き製品冷却方法の見直しや雨水の再利用などの検討を継続してください。
廃棄物 一般	毎月の全社員に向けた注意喚起のメールや、貸与品(作業服など)リサイクルする取組みが効果を上げ、達成でした。来期は食後の生ごみ廃棄が少しでも減るような取組みを推進してください。	社員の3R・分別の意識が定着し、安定的に年間目標に対して達成でした。引き続き取組みを継続しながら、新入社員への教育や、新たな取組みの検討など取組みの維持と発展を期待します。
廃棄物 産業	2025年は保持炉の更新工事に伴ってレンガ・がれき屑が多量に発生し、未達成となった。更新工事は致し方ない部分があるが、耐火物の施工方法の再考や設備・耐火物の長寿命化を検討してください。	今期は年間目標に対して達成でした。取引先の発生状況による影響が大きいところではありますが、分別や処分方法の検討など今後の取組みを推進してください。

## □2026 年度の取組

管理項目	会津事業所	川崎事業所
低環境負荷製品	環境負荷物質を含まないリサイクル原料の仕入・販売量の増量 既存顧客フォロー 新規案件の獲得	
二酸化炭素	<p>購入電力量の削減</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>節電意識の向上の継続</li> <li>エアコン温度管理の徹底の継続</li> <li>圧縮空気の漏れ根絶</li> <li>各集塵機インバーターの活用の継続</li> <li>グリーン電力契約実施</li> <li>太陽光発電の自家消費</li> <li>各設備の標準作業の実施</li> </ul> <p>LPG使用量の削減</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>生産性向上の継続</li> <li>各炉の温度管理と制御の徹底</li> <li>設備蓄熱の活用の継続</li> <li>各設備余熱の最適化</li> <li>点検による漏れ根絶</li> <li>給湯器の温度見直&amp;使用期間</li> <li>カーボンニュートラルLP ガス契約</li> </ul> <p>軽油使用量の削減</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>エコドライブ運転の継続</li> <li>過積載の防止と運搬方法の最適化の継続</li> <li>アイドリングストップの励行</li> <li>制限速度の遵守の継続</li> <li>融雪水の効率的利用の継続</li> </ul>	<p>購入電力量の削減</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>節電の継続</li> <li>圧縮空気の漏れ根絶</li> <li>集塵機,コンプレッサー、コンベヤの適切なオン・オフの継続</li> </ul> <p>都市ガス使用量の削減</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>生産性の向上の継続</li> <li>温度管理の継続</li> <li>不良削減</li> <li>坩堝炉のタイマー管理の継続</li> </ul> <p>軽油・ガソリン使用量の削減</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>エコ運転の実施の継続</li> <li>走行距離走行時間の削減</li> <li>過積載の禁止(トラック)</li> <li>適正な積載量の運搬(トラック)</li> </ul>
上水	<p>節水の呼びかけの継続</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>まとめ洗いの継続</li> <li>節水型シャワーヘッド導入</li> <li>給水圧減の取組</li> <li>漏水の定期点検の実施</li> </ul>	<p>漏水箇所の改善</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>節水の呼びかけの継続</li> </ul>
廃棄物 一般	<p>資源回収の徹底の継続</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>減量化の取組継続</li> <li>分別徹底の継続</li> </ul>	<p>一般ゴミと売却品の分別の継続</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>裏紙の使用によるゴミ削減の継続</li> </ul>
廃棄物 産業	<p>パレットの返却・再利用促進の継続</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>保管場所適正管理の継続</li> <li>耐火物施工方法の再考</li> </ul>	<p>分別の徹底の継続</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>可能な限り圧縮し減容</li> </ul>

## □2025年度 環境関連法規の遵守状況及び違反・訴訟等の有無

遵守状況については、環境管理責任者において統括しており、環境関連法規の遵守に努めています。今年度、各事項の法遵守状況を整理した結果、環境関連法規に関する違反、訴訟等はありませんでした。また、関連機関や地域からの指摘・苦情もありませんでした。

該当法規名称		法的要求項目、適用を受ける要件	該当施設・項目	点検・測定時期 報告時期	遵守状況
大気汚染防止法	福島県生活環境の保全等に関する条例	ばい煙排出基準の遵守 定期測定	本社真鍮炉廃止届 2015年4月1日 2号炉変更届 2015年3月20日 集塵機変更届 2014年9月18日 5号炉設置届 2014年5月30日 1号炉廃止届 2016年3月22日 溶解炉廃止届 2020年8月31日	ばい煙量及び濃度等を年2回測定 (4月、10月) 記録を3年間保有	遵守
		工場等騒音規制基準の遵守	会津事業所	境界騒音自主測定 4月、10月 (7～19 60デシベル、6～7・19～22 55 デシベル、22～6 50デシベル)	遵守
フロン排出抑制法		業務用エアコン、冷蔵庫等の整備・廃棄時のフロン回収・破壊 引取証明書による回収・破壊工程の確認	第1種特定製品 エアコン、冷水機、エアードライヤー	簡易点検(1月、4月、7月、10月) 機器を廃棄後、点検整備記録簿を3年間 保存	遵守
廃棄物の処理及び清掃に関する法律 (廃棄物処理法)		廃棄物の委託基準遵守	委託先との契約許可証の許可証確認日(自動更新) あいづダストセンター 2019年9月12日 サニックス資源開発グループ福島工場 2025年9月 25日 ウエストック 2025年4月23日	許可証有効期限の確認	遵守
		管理票の交付 管理票交付状況の報告	マニフェストの交付 会津事業所	発生都度 6月	遵守 遵守
化学物質排出把握管理促進法 (PRTR法)		特定化学物質の排出量及び移動量の把握 鉛、ニッケル	鉛、ニッケル	6月末まで報告	遵守
化学物質排出把握 管理促進法(PRTR 法)	福島県化学物質適正管理 指針	特定化学物質の排出量及び移動量の把握 年間0.1t以上に報告義務	鉛、ニッケル	1月末まで報告	遵守
家電リサイクル法		特定家庭用機器の長期間使用、特定家庭 用機器廃棄物の再商品化等が確実に実施 されるよう金額を払ってリサイクルに協力す る	テレビ、エアコン、冷蔵庫、洗濯機、乾燥機	発生都度	遵守
自動車リサイクル法		リサイクル料金の支払い、自治体に登録さ れた引き取り業者への廃車の引き渡し	社有車 5台	社有車購入時 2025年12月8日 ローダー-ZW100新規購 入	遵守
工場立地法	福島県工業開発条例 会津高田町工業団地建築 協定	敷地面積9000m <sup>2</sup> 以上、建築面積3000m <sup>2</sup> 以上は特定工場として届出が必要	会津事業所 看板の設置位置、緑地目標25%、油水分離槽等		遵守

## □代表者による全体の評価

今年度はスポット的な案件もあり、低環境負荷製品の販売量が昨年度比 105%と増加する結果となった。これに比例して生産量も昨年度比 104%と増加したことによって、複数の取り組みが未達成となったが削減目標に対して工夫を凝らしながら活動したことを評価したい。引き続き、カーボンフリーのエネルギー切り替えを推進しながら、エネルギーの使用量を削減する取組みを継続して欲しい。

昨年の課題だった①プロセスシートは完成し、力量評価表の作成に移行したが早期の完成を果たして社員の力量向上に繋げていてもらいたい。②問題の是正処置・予防措置の報告については、重要案件に絞って推進委員会で協議し教育して欲しい。



2026年4月21日

代表取締役社長  
野尻 勝志

## □社会貢献活動等

### カーボン・オフセット

毎年同社が排出する CO2 のカーボン・オフセットしました。

今年度、

CO2 10トン 新潟県津南町

CO2 10トン 北海道下川町

また、同上企業の活動に賛同し、環境維持のために支援しています。



### グリーンサイトライセンスの登録

グリーンサイトライセンスとは、環境貢献活動と、サイトでの環境貢献のPRが結びついたサービスで、企業や消費者が環境保護を身近に感じる機会を提供しています。

当社は 2013 年 4 月 25 日に登録し、継続してモンゴルでの植林を支援しています。

また、当社のホームページ上に証明書を設置しPRに利用しています。



### 工場周辺の環境美化

日 時：2025 年 8 月 8 日(ゴミ拾い・草刈り)・10 月 9 日 (ゴミ拾い・草刈り)

場 所：会津工場周辺

